

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

当院における気道異物の治療方針に関する研究

1. 研究の対象

2016年4月から2024年7月までに当院にて気道異物に対して摘出術を行った症例

2. 研究目的・方法・研究期間

【目的】小児における気道異物は時に致命的になりうるため、迅速な対応が必要である。古くから気道確保と同時に異物に対してアプローチ可能な硬性気管支鏡が多く使用されてきた。一方で、近年デバイスの進化から軟性気管支鏡でも呼吸管理したまま異物摘出が行えるようになってきた。軟性気管支鏡は硬性気管支鏡と異なり簡便であり、喉頭を複数回通過する操作を行わないことから気道に対しても愛護的であると考えられる。当院ではまず気道異物に対して評価目的に軟性気管支鏡を行うと同時に異物除去を行う方針としている。軟性気管支鏡で完遂できた症例と摘出できなかった症例とを比較することで、その適応と限界について検討する。

【方法】既存情報を診療録から取得し、後方視的に検討する。

【研究期間】倫理審査委員会承認日～2027年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録: 異物部位、発症から手術までの時間、血液検査所見、画像所見(CT,レントゲン)など  
手術記録/麻酔記録: 手術時間、異物の種類・大きさ、麻酔中低酸素のエピソードの有無など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 小児外科

研究責任者名 永薮和也

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500 (代表) FAX 0562-43-0513

公開日 2024 年 8 月 7 日

-----以上